

危機管理

[危機管理監(危機管理課)]

目標



危機管理監（危機管理課）は、危機管理に関する施策に取り組んでいます。

危機管理監(危機管理課)の目標（令和4年度）		危機管理監 栗原 庸之
【危機管理の基本方向】 様々な災害に対応する危機管理体制を確立し、事前対策を実施するとともに、危機発生時における迅速かつ的確な対応を図ることで、市民が安全で安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。		
【危機管理の重点方針】 1 自助、共助、公助の連携による地域防災力の高いまちを目指します。 2 消防団の充実を図ります。 3 避難行動要支援者への対策を推進します。 4 国民保護計画の充実を図ります。		
【課の目標（達成すべき目標）】     【危機管理課】 1 実災害に即した防災訓練や市民への啓発を通じて防災意識の向上に取り組みます。 ・防災訓練参加人数：18,000 人 ・防災アドバイザーによる防災相談会：30 回 2 幅広い市民に対し消防団への入団促進策を展開し、団員確保を図ります。 ・総団員数：275 人（うち女性消防団員 10 人）以上 3 避難行動要支援者個別避難支援計画の策定を推進します。 ・避難行動要支援者個別避難支援計画数：100 人 4 国民保護法改正に伴う国民保護計画の改訂を図ります。 ・国民保護計画の改訂		【目標の達成度合】 1 防災訓練を3年ぶりに市内全域で開催し、48 施設で避難所開設・運営訓練など実施しました。全体的に防災訓練を見直し、実災害に即した訓練へ移行しました。防災訓練参加者数は、20,846 人でした。防災相談会は、11 回でした。 2 団員の処遇改善を図るとともに、広報委員会と連携し、あらゆる機会をとらえ積極的な団員募集に努めたものの、結果として総団員数 266 人（うち女性消防団員数 7 人）にとどまりました。 3 避難行動要支援者個別避難支援計画の策定では、担当者会議の実施や各会議に出向き、定期的な啓発や依頼を行いました。 避難行動要支援者個別避難支援計画数は、避難支援者にご理解をいただき、157 人の作成が完了しました。 4 改訂素案の作成、3 回の協議会開催、県との協議等を経て、抜本的な見直しを図り、国民保護計画を改訂しました。